

堤駿斗さん(2017年度奨学生)

中野幹士さん(2016年度奨学生)

第72回国民体育大会ボクシング競技会 応援レポート

2017年10月9日(月・祝)愛媛県伊予郡 松前公園体育館

堤さん「少年男子バンタム級」、中野さん「成年男子バンタム級」
2人揃って決勝へ！

今年の国体に、2017年度奨学生の堤さんと2016年度奨学生の中野さんが地域の予選を勝ち抜いて出場を果たした。10月5日からトーナメ

ント戦が始まって、決勝までの3戦を2人ともが勝ち抜いたのはすごいことだ。

決勝当日、応援に会場へと向かった。

国体ガイドブックより。
バンタム級は52kg～56kg

7 ボクシング



両手にグローブをつけ、華麗なステップやフットワークで上半身を打ち合い、勝敗を競います。

- 国体では体重別に少年男子種別がピン級～ミドル級、成年男子種別がライトフライ級～ライトヘビー級の全8階級、成年女子種別がフライ級の1階級でトーナメント方式で行われます。
- 少年男子種別は2分3ラウンド、成年男子種別及び成年女子種別は3分3ラウンドで各ラウンド間には1分のインターバルがあります。
- 採点はリングサイドの5人のジャッジによって行われ、勝敗はポイント勝ちやノックアウト勝ち(KO)などにより決まります。
- 女子は2016年の第71回大会(岩手県)から初めて正式競技となりました。

競技の
見どころ

ボクシングは、スピードとタイミングの芸術です。がむしゃらで感情的な動きは、冷静な動きには通用しません。自己の感情をコントロールするためには、強い意志と決断が必要です。鍛錬を重ね、芸術を生み出すボクサーは「リングの賢者」と呼ばれています。



堤駿斗さん

決勝も圧倒的勝利。優勝おめでとうございます！

ジュニアの国際大会で優勝経験もある堤さんは、精鋭が参戦する国体でも初戦を1ラウンドKOで勝利、2戦めはレフェリーストップで

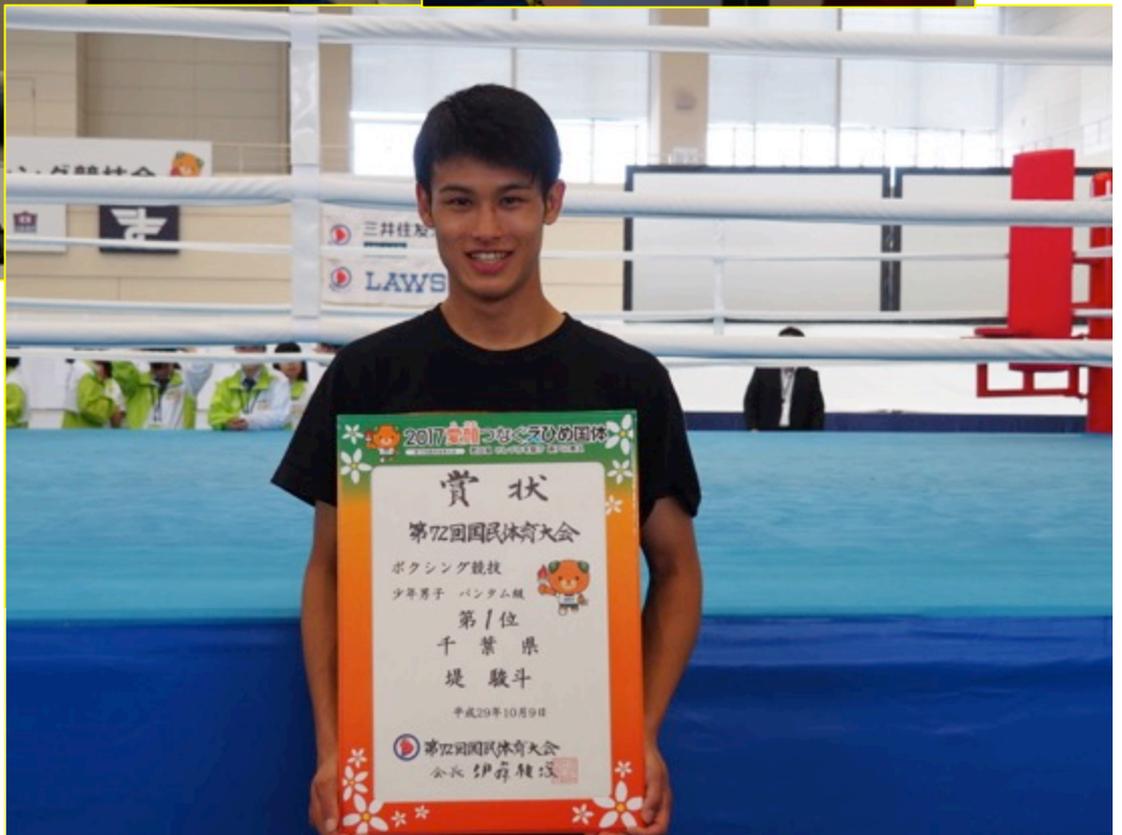
の勝利と、圧倒的な強さを見せた。準決勝も順調に勝ち上がっての決勝。最初から堤さんが相手を制しているかのように見えた。少しのス

キを見つけて、その瞬間パンチが当たっている。

3ラウンドを終えて、レフリーは堤さんの勝利を告げた！おめでとうございます！



赤(千葉県代表)が堤さん



「1ラウンドと2ラウンドでいい感触がつかめたので、最後は冷静にできました」と堤さん

中野幹士さん

2年連続チャンピオン。おめでとうございます！

中野さんは、去年の国体バンタム級覇者。今年も初戦から勝ち抜いて決勝のリングに立った。

試合が始まると、中野さん

の迫力をいっそう強く感じる。勝つのは己だ、と叩き込むようなパンチ。相手の攻撃は巧みにしのいで、ぐっと踏み込む。同じバンタム級なのに

大きいとさえ思うほどだ。3ラウンドが終わって、勝利は中野さんの手に。2連覇までには相当な練習があったはず。すごいです！



赤(東京都代表)が中野さん



試合後にドーピング検査があり、慌ただしい中撮影に応じてくれた。抱えているのはチャンピオンに贈られる愛媛のゆるキャラ“みきゃん”

<大会結果>



ボクシング競技会

期日:平成29年10月5日~9日
会場:松前公園体育館

【少年男子】(バンタム級)

組合せ・勝敗結果一覧 (NO.4)

番号	氏名	都道府県	5日	6日	7日	8日	9日
1	宇塚 大輔	東京都					
17	松井 斗輝	岡山県					
16	須藤 龍揮	北海道					
9	今 優吾	青森県					
8	祝 聖哉	福岡県					
5	川副 悠河	鳥取県					
12	西 晃	佐賀県					
13	黒川 憲希	香川県					
4	堤 駿斗	千葉県					
3	久米川 拓海	徳島県					
14	前田 士源	長崎県					
11	早川 温貴	新潟県					
6	阿部 史也	愛知県					
7	西岡 伶英	埼玉県					
10	原田 海舟	大阪府					
15	完山 隼輔	兵庫県					
18	羽藤 景介	愛媛県					
2	鍋田 昂成	岐阜県					

5日	6日	7日	8日	9日
17 松井 斗輝 (岡山) vs 16 須藤 龍揮 (北海道) WP (4-1)	1 宇塚 大輔 (東京) vs 9 今 優吾 (青森) WP (2-3)	5 川副 悠河 (鳥取) vs 12 西 晃 (佐賀) WP (1-3)	8 祝 聖哉 (福岡) vs 13 黒川 憲希 (香川) WP (0-5)	4 堤 駿斗 (千葉) vs 3 久米川 拓海 (徳島) KO 1R0' 40"
10 原田 海舟 (大阪) vs 15 完山 隼輔 (兵庫) WP (2-3)	18 羽藤 景介 (愛媛) vs 2 鍋田 昂成 (岐阜) WP (5-0)	11 早川 温貴 (新潟) vs 6 阿部 史也 (愛知) WP (4-1)	14 前田 士源 (長崎) vs 7 西岡 伶英 (埼玉) WP (5-0)	8 祝 聖哉 (福岡) vs 13 黒川 憲希 (香川) WP (0-5)
17 松井 斗輝 (岡山) vs 10 原田 海舟 (大阪) WP (2-3)	1 宇塚 大輔 (東京) vs 18 羽藤 景介 (愛媛) WP (5-0)	5 川副 悠河 (鳥取) vs 11 早川 温貴 (新潟) RSC 1R1' 37"	4 堤 駿斗 (千葉) vs 14 前田 士源 (長崎) WP (5-0)	1 宇塚 大輔 (東京) vs 11 早川 温貴 (新潟) WP (0-5)
17 松井 斗輝 (岡山) vs 1 宇塚 大輔 (東京) WP (5-0)	5 川副 悠河 (鳥取) vs 4 堤 駿斗 (千葉) WP (1-4)	14 前田 士源 (長崎) vs 11 早川 温貴 (新潟) WP (1-4)	1 宇塚 大輔 (東京) vs 14 前田 士源 (長崎) WP (5-0)	1 宇塚 大輔 (東京) vs 4 堤 駿斗 (千葉) WP (5-0)
				1 宇塚 大輔 (東京) vs 4 堤 駿斗 (千葉) WP (5-0)
				4 堤 駿斗 (千葉)

<大会結果>



【成年男子】《バンタム級》

組合せ・勝敗結果一覧 (NO. 3) ...

番号	氏名	都道府県	5日	6日	7日	8日	9日
1	矢代 博斗	埼玉県		WP (5-0)			
17	池側 純	大阪府	WP (5-0)				
16	山下 裕太	静岡県					
9	中野 幹士	東京都			WP (0-5)		
8	川畑 嗣穂	福井県		WP (5-0)			
5	山崎 海斗	高知県				RSC 2R2' 16"	
12	畠山 稜也	岩手県		WP (4-1)			
13	菊地 瞭汰	福島県			WP (3-2)		
4	坂本 佳朗	北海道			WP (0-5)		
3	小林 翼	三重県					WP (3-2)
14	露木 孔	京都府		WP (0-5)			
11	南出 仁	和歌山県			WP (0-5)		
6	宮本 昌季	香川県			WP (5-0)		
7	山本 強介	岡山県					WP (5-0)
10	高橋 春希	新潟県			WP (2-3)		
15	吉村 賢斗	長崎県			不戦		
2	東江 勇太	沖縄県			WP (5-0)		

中野 幹士